



平成22年10月27日

各位

上場会社名 日工株式会社  
 代表者 取締役社長 深津 隆彦  
 (コード番号 6306 東証・大証 各一部)  
 問合せ先責任者 専務取締役財務本部長 伊藤 肇  
 (TEL (078) 947 - 3141)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 業績予想の修正について

## 平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

|                                   | 売上高    | 営業利益  | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|------|--------|-----------------|
|                                   | 百万円    | 百万円   | 百万円  | 百万円    | 円 銭             |
| 前回発表予想 (A)                        | 12,000 | 200   | 400  | 200    | 4.76            |
| 今回修正予想 (B)                        | 11,960 | 460   | 530  | 180    | 4.29            |
| 増減額 (B-A)                         | △ 40   | 260   | 130  | △ 20   |                 |
| 増減率 (%)                           | △ 0.3  | 130.0 | 32.5 | △ 10.0 |                 |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成22年3月期第2四半期) | 10,759 | △ 305 | 44   | △ 111  | △ 2.66          |

## 平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

|                                   | 売上高    | 営業利益  | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|------|--------|-----------------|
|                                   | 百万円    | 百万円   | 百万円  | 百万円    | 円 銭             |
| 前回発表予想 (A)                        | 10,500 | 200   | 300  | 150    | 3.57            |
| 今回修正予想 (B)                        | 9,860  | 410   | 510  | 200    | 4.77            |
| 増減額 (B-A)                         | △ 640  | 210   | 210  | 50     |                 |
| 増減率 (%)                           | △ 6.1  | 105.0 | 70.0 | 33.3   |                 |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成22年3月期第2四半期) | 9,312  | △ 67  | 115  | △ 20   | △ 0.48          |

## 修正の理由

第2四半期累計期間につきましては、厳しい経営環境の中で、製販一体となって経営効率を高めた結果、連結・個別ともに営業利益率のアップが図られ、連結では営業利益、経常利益が、個別では営業利益、経常利益、四半期純利益が当初予想を上回る見込です。

なお、通期業績予想につきましては、急激な円高の影響など不透明な要因が多いため、現時点では当初の業績予想数値を据え置くことといたしますが、今後の業績推移に応じて修正の必要が生じた場合は、速やかに公表することといたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上